

平成20年～22年度文部科学省
組織的な大学院教育改革推進プログラム

「実学の積極的導入による先端的工学教育」 成果中間報告シンポジウム

■日時：2009年12月2日（水） 13：30～18：00

■会場：豊田工業大学8号棟3階 大講義室
(〒468-8511 名古屋市天白区久方2-12-1)

参加費：無料 定員：200名

プログラム

13：30～13：40 挨拶 豊田工業大学 学長 生嶋 明
13：40～14：00 来賓挨拶・ 「大学院教育改革について」
講演 文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室
室長 今泉柔剛 氏

第Ⅰ部（成果報告）

14：05～14：20 プログラム 取組代表者・副学長 鈴木孝雄
概要説明
14：20～14：50 成果中間報告 取組副代表者・教授 吉村雅満

第Ⅱ部（企業ならびに他大学事例紹介）

15：10～15：45 招待講演1 「東大阪モノづくりイノベーションプログラム」
近畿大学 教授 沖 幸男 氏
15：45～16：20 招待講演2 「機械工学系リテラシー」
東京工業大学 教授 岩附信行 氏
16：20～16：55 招待講演3 「モノづくりに必要な技術人材の育成への取り組み」
(株)豊田自動織機 技術技能ラーニングセンター
センター長 執行役員 野崎晃平 氏
17：00～18：00 意見交換 大学食堂
(交流会)



学校法人 トヨタ学園

豊田工業大学

挨拶

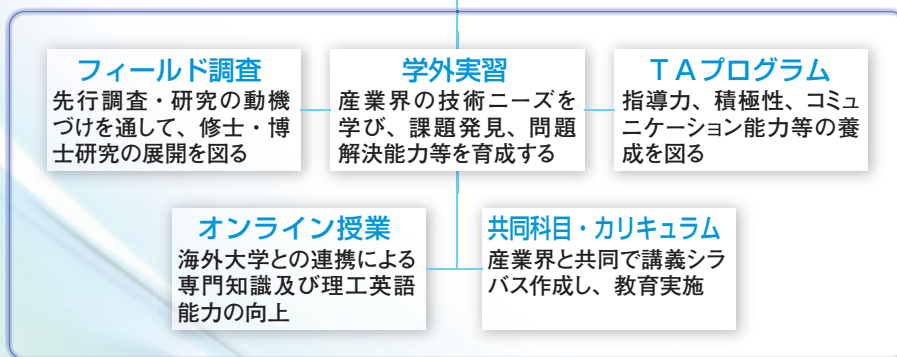
本大学院GPプログラムの採択以来、約1年半が経過しました。この間、プログラムがねらう大学院教育の質的向上を目指して、大学院カリキュラムの改正、学年暦の変更、あるいは正規科目としての実学科目(特に学外実習)の実施に伴う派遣先国内外企業、大学、研究機関との連携等を進めてまいりました。一方、海外連携大学からのオンライン授業も本格化し、前期・後期共に1科目ずつ開講し、本取組も本格的に活動を始めました。このような状況において、この取組プログラムの進捗状況を皆様方に報告し、ご意見を参考にさせて頂き、今後の活動の発展につなげる所存であります。

大変ご多忙の折とは存じますが、ご出席をお待ち致しております。

取組代表者 副学長 鈴木 孝雄

国際産業リーダーの育成

実学と座学とを積極的に融合させた
チャレンジ・新教育

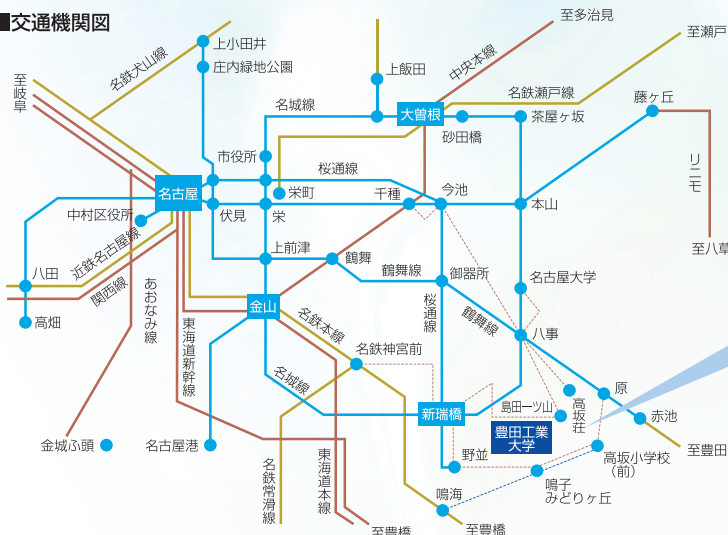


アクセス

■主要駅からのアクセス

主要駅	利用交通機関・経路	総所要時間
名古屋駅から	地下鉄東山線「伏見駅」で鶴舞線にのりかえ「原駅」下車。市バス幹線原1系統(新瑞橋行き・野並行き)「高坂小学校」下車。徒歩10分。	約45分
	地下鉄桜通線「野並駅」下車。市バス幹線原1系統(地下鉄原行き)「高坂小学校」下車。徒歩10分。	約50分
名鉄神宮前駅から	市バス神宮11系統(島田一ツ山行き)「島田一ツ山」下車。徒歩10分。	約45分
名鉄鳴海駅から	名鉄バス(平針運転免許試験場行き)「高坂小学校」下車。徒歩10分。	約30分
千種駅から	市バス千種15系統(島田一ツ山行き)「島田一ツ山」下車。徒歩10分。	約45分
地下鉄名古屋大学駅から	市バス八事11系統(島田住宅行き)「高坂荘」下車。徒歩10分。	約30分

■交通機関図



■キャンパス周辺図



申込先：<http://www.toyota-ti.ac.jp> (参加を希望される方は、ホームページをご覧ください)

問合せ：豊田工業大学 組織的な大学院教育改革推進プログラム本部 (平戸)

TEL：052-809-1724 FAX：052-809-1721 E-mail：gp.program@toyota-ti.ac.jp

文部科学省採択プログラムHP：<http://www.toyota-ti.ac.jp/graduateprogram/jitsugaku-pbal/index.html>